

# 全国高校選手権大会兵庫県予選兼兵庫県高校選手権大会

昭和50年度全国高校選手権大会兵庫県予選兼兵庫県高校選手権大会が、11月1日より県下各地の会場で終わる。晴れの県代表として、正月の全国大会で長居競技場で活躍するチームはどこか。去る10月6日、別表のとおり組み合わせが決った。

優勝候補の呼び声が高いのは、神戸と県尼崎。神戸は2年生が主体で、FWの国体代表選手木村と紫田は得点力があり強力。また、中盤では同じく代表選手の林が動き回り、どこにもこれといった欠点がない。県尼崎は総体の県代表となり、優勝校・葦崎に破れたものの全国レベルの実力を持っている。FB、HB、FWに国体選手の横山、内田、山崎ががっちり固め、特に内田と山崎のコンビはみがかかり、「今年こそは…」の意

気に燃えている。

大庄北中の出身者でチームを作り、技巧派の尼崎西にも注目したい。昨年、準決勝に進出した市西宮は、ゲームメーカーの菊岡が中心となり守りのサッカーをやる。

これらに続くのは昨年優勝の報徳か。夏以後、強化をはかり、豊富な練習量が連戦の続く終盤にものをいうかもしれない。また、高倉中出身の有望選手が多い長田、走る州本実、縦に強い竜野実、体育科の生徒が中心となっているスタミナのある社あたりが、ダークホース的存在。

しかし、出場114チームの実力は接近しており、すべてのチームにチャンスがある。白熱した好試合を期待しよう。

なお、準決勝と決勝は中史球技場で行われる。

## 組み合わせ表

県	校名	対戦校	時刻	会場
○尼崎	1 英工	2 須磨	10:00	洲本
○神戸	3 野田	4 須磨	11:40	津名
○西宮	5 名港	6 須磨	13:20	名港
○芦屋	7 名港	8 須磨	15:00	名港
○三木	9 可成	10 須磨	11:40	可成
○加古川	11 野川	12 須磨	13:20	野川
○西脇	13 西脇	14 須磨	15:00	西脇
○福崎	15 福崎	16 須磨	11:40	福崎
○青島	17 山台	18 須磨	13:20	山台
○篠山	19 山台	20 須磨	15:00	山台
○西宮	21 南産	22 須磨	11:40	南産
○川西	23 丹陽	24 須磨	13:20	丹陽
○伊丹	25 丹陽	26 須磨	15:00	丹陽
○東灘	27 川磨	28 須磨	11:40	川磨
○明石	29 明石	30 須磨	13:20	明石
○姫路	31 実工	32 須磨	15:00	実工
○姫路	33 工工	34 須磨	11:40	工工
○姫路	35 徳心	36 須磨	13:20	徳心
○姫路	37 南心	38 須磨	15:00	南心
○東川	39 東川	40 須磨	11:40	東川
○東灘	41 北尾	42 須磨	13:20	北尾
○神戸	43 尾工	44 須磨	15:00	尾工
○伊丹	45 伊丹	46 須磨	11:40	伊丹
○豊岡	47 豊岡	48 須磨	13:20	豊岡
○兵庫	49 兵庫	50 須磨	15:00	兵庫
○豊岡	51 豊岡	52 須磨	11:40	豊岡
○西宮	53 西宮	54 須磨	13:20	西宮
○東灘	55 東灘	56 須磨	15:00	東灘
○尼崎	57 尼崎	58 須磨	11:40	尼崎

## 神戸中央球技場だより

11月9日(日)天皇杯関西大会  
12:30 三菱重工神戸(相手未定) 14:30 新日鉄広畑(相手未定)

11月15日(土)日本リーグ1部  
14:30 ヤンマー対日本鋼管

11月16日(日)天皇杯関西大会(代表決定戦)  
12:30 第13試合 14:30 第2試合

11月23日(日)全国高校選手権大会兵庫県予選(準決勝)

11月24日(休日)全国高校選手権大会兵庫県予選(決勝)

3時間まで300円  
3時間以上500円

※ 場内の駐車は有料です。



## 個人購読の案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として20円切手30枚を同封のうえ、次のところへお申し込み下さい。

〒651-13  
神戸市北区有野台7丁目16-6  
一北 四郎  
電話 078(981)5867



発行所  
神戸市灘区上野通6丁目3-12  
TEL (078) 861-3838  
発行人 加藤正信  
編集人 辻 豊  
購読料 1部20円  
毎月1回10日発行

## 川崎製鉄、力量発揮し優勝 高校の部では神戸高が優勝

### 第24回神戸市総合体育大会

第24回神戸市総体で社会人は川崎製鉄が、また高校では神戸高が優勝した。

社会人の2回戦で、星陵クラブがKFCを破る殊勲をあげ、また須磨クラブと川崎製鉄がそれぞれ兵庫教員および川崎製鉄に善戦した。この大会では試合時間が短いこともあって、社会人リーグ2、3部のチームが1部チームを負かす試合がよくみられ、それが大会のふん囲気を一層もりあげている。決勝は神戸ライオンと川鉄の間で争われた。若いライオンは積極的に攻めたが、川鉄は3年ほど前のあの全盛時代を思わせる充実した試合運びをみせ、勝利に輝いた。

高校の部では27チームが参加し、8ブロックに分かれた予選リーグで順位を決め、各ブロックの1位8チームによる決勝トーナメントが行われた。規定により1、2年生のメンバー編成であったが、神戸は危げなく勝ち進み、決勝でも奪合を圧倒した。神戸を苦しめた神戸北の健闘が目をつけた。

### 神戸市総合体育大会 結果

社会人	高校
須磨区(須磨クラブ) 1	私神港 0
兵庫区(三菱電機) 2	赤塚山 0
北区(兵庫教員) 3	六甲 0
東灘区(川崎製鉄) 4	長合田 1
長田区(川崎製鉄) 5	長合田 0
灘区(神戸ライオン) 6	長合田 5
生田区(神戸FCA) 7	長合田 2
垂水区(星陵クラブ) 8	長合田 2



グラウンドではすばらしいプレーが見られるのに、スタンドには閑古鳥が鳴いている。(関西学生リーグ、9月28日中央球技場)

## サッカーマン(選手と指導者)の ゲームの見方を考え直そう

神戸市協会理事長 一北四郎

### 原稿募集

## 兵庫のサッカーを 考えよう

兵庫のサッカーを強くしよう、日本のサッカーを強くしよう、という気持はサッカー関係者のみならず、サッカーファンすべての願望です。少年サッカーのあり方、学校体育と社会体育との関係、協会の組織の問題等、いま議論百出の感があります。あなたなら、どうすればよいと思われませんか。原稿用紙5枚以内にまとめて、12月12日までに送ってください。お寄せいただいた原稿は逐次本紙に掲載いたします。

あて先  
〒652 神戸市兵庫区東山町3丁目2  
川崎重工東山寮 上野勝幸

なお、原稿には氏名、年齢、住所、電話、所属協会等を明記してください。

ゲームは最高のコーチであると、よく言われます。自分たちの試合で実際に経験したプレーを反省し、次のゲームに生かすことがチームとしても、また一人の選手にとっても大切なことです。しかし、他の人たちの試合を観戦し、いろいろと考えるのは、自分がプレーするのと同じくらい重要です。特に、自分たちより高度な技術、戦術、体力をもったチームの試合を見ることはとても参考になるはずなんです。

去る9月6日、神戸中央球技場でヤンマー対関西学生選抜のエキシビジョンゲームが行われました。この時、観戦に来られた指導者や選手のみならず、「高い入場料を払ったのに、少しもおもしろくない」という批判が聞かれました。確かにこの試合では、ヤンマーは主力である釜本、吉村の両選手が日本代表の合宿で欠場するなど、満足できるチーム力でなかったことは認めます。一方、学生チームもリーグ戦を次週に控え、負傷者の欠場もありました。しかし、両軍の選手はむしろ暑い条件の中でよくがんばり、特に学生の健闘もあって、激しいプレーが随所に見られました。私はこの時に耳にした「金を払って見るほどの試合ではない」という批判に対して、神戸のサッカー、日本のサッカーの発展を心から願う者の一人として、とても残念に思います。

レベルアップをはからねばならない選手や、明日の釜本、杉山選手を夢見る少年選手を育てる指導者にとって、あの試合の中で参考になるプレーは本当になかったのでしょうか。また、ヤンマーや学生チームにとっても、まだまだ改善すべき欠点があり、そういった問題をわたしたち共通の話題として、大いに議論をかわす必要があると思うのです。

サッカー好きの神戸っ子の念願がかんたてりっぱな中央球技場ができ、これまでに世界の強力チームを迎え、すばらしいスター選手のプレーを直接見る機会を持ちました。

一度もボールを触ったことのない一般の方が期待を裏切られて、次の機会にはサッカーの試合を見る興味を失うとすれば大変残念なことです。わたしたちサッカーマン(自分が直接プレーしたり、または選手を指導する者)にとっては、もつと別の角度からゲームを真剣に見る必要があるのではないのでしょうか。たとえば、あなたがヤンマーの阿部選手と同じポジションであれば、試合中ボールと阿部選手の動きをいっしょに見て、自分だったらあの場合どう動くか常に比べて考える。阿部選手がボールから速く離れたところにいる。あなたの一方の目でボールを追い、また他方の目で阿部選手の動きを観察してください。ボールをもらった時、前方へ振り向き反転のはやさは、センターリングのボールのコースへ入るタイミングのよさは、その一つひとつのプレーを「盗んでやる」という気持ちで研究すれば、あなたのプレーに必ず生きてくるはずなんです。それは、一週間なんて練習するよりもはるかに効果的です。

11月から年末にかけて中央球技場では、日本リーグや天皇杯等の試合が数多く予定されています。詳しくは第4面をご覧ください。

試合中のすばらしいプレーを学び、またそれについてみんなの意見を出し合うことこそ、サッカー向上、発展のための大きな条件の一つであると強く信ずる次第です。

みなさんのお考えはいかがでしょう。

## はじめての勝ち

神陵台小学校 桜井敦志

スポーツは、勝つても負けても、がんばってやればよいという。やるべきことが切迫している。でもやっぱ負けるより勝つほうがいい。去年サッカーを始めてから勝ったことがなかった。引き分けもなかった。いちどだけ、点を何に入れておもしろい。5月19日、この前小学校と試合をした。ぼくは、この前小学校と試合をした。相手は、ちゃんと練習していないみたいだった。それで、勝るといっていい気がした。はじめて試合が始まるという気がした。はじめて1点いれ、あと村山、松山、西村がそれぞれ点を入れた。1点とられたが、そのままとって、4対1で勝った。はじめての勝ちだ。とてもうれしかった。ぼくは、柳田校長先生がかわいそうだった。勝った家へおめでとうという言葉をもらった。勝った今年、おとうさんもサッカーをしようと思った。ぼくは、はじめて勝った。ぼくは、はじめて勝った。ぼくは、はじめて勝った。



喜びの三菱重工神戸

### 三菱重工神戸が初優勝!!

#### 第10回関西社会人リーグで快挙

岡村 敬 監督

三菱重工神戸が第10回関西社会人リーグで初優勝した。三菱は第1回大会に参加したものの、その年に脱落し、47年再加入。47年6位、48年8位、49年6位とあまり振るわなかったが、岡村敬監督の永年にわたる地道な努力と、平均年齢21歳の若いエネルギーが実を結び、栄冠を手にした。

岡村監督、優勝おめでとうございませう。現在の感想をお聞かせください。どうもありがとうございます。チームが一丸となつてがんばり、優勝できたことをうれしく思っています。

前期第1戦に三菱京都に破れ、スタートはよくなかったようですが、京都に負けた時は優勝できると思いませんでした。前期を首位で折り返し、後期にヤンマーと引き分け、新日鉄に勝った時に、これでいけると優勝を意識しました。

優勝できた大きな要因は何であったとお考えですか。選手25名が私の考えをよく理解し、全

体のレベルアップがはかれたことが優勝に大きく貢献しました。試合では松浦、浜田の両ウイングが走り、古賀、岡中が得点しました。

選手に強く要求したことはありませんか。

90分間維持できる集中力の養成に力を入れました。そのため、短い時間内でもどんな練習にも、全神経を働かせてプレーするよう指示しました。

技術的にみて、よくなかった点は、何でしょうか。

オープン攻撃に威力が増し、またフリーキック、コーナーキックなどのアウトオブプレーから得点できるようになったことでしょうか。

これで11月に静岡で行われる全国選手権大会に出場できるわけですが、抱負をお聞かせください。

この大会で2位に入れば日本リーグ2部へチャレンジできますので、それを目標に、もう一度練習をやり直し、がんばりたいと思います。

\* \* \*

#### 昭和50年度(第10回)関西社会人サッカーリーグ戦成績表

順位	チーム名	三神	新日鉄	ヤンマー	和歌山	近江	三京	湯池	日写	勝	分	負	勝点	得点	失点	点差
1	三菱神戸	○2-1	△0-0	○1-0	○4-1	●1-3	○3-2	○5-1	8	4	2	20	27	15	+12	
2	新日鉄広畑	●1-2	○1-0	○2-1	●1-3	○4-0	○1-0	○2-1	8	2	4	18	24	13	+11	
3	ヤンマー	△0-0	●0-1	△1-1	○3-1	●0-1	○4-1	6	5	3	17	24	14	+10		
4	和歌山教員	●0-1	●1-2	△1-1	○3-0	●2-3	○2-1	○2-0	7	3	4	17	24	18	+6	
5	近江クラブ	●1-4	○3-1	●1-3	●0-3	△0-0	△0-0	○2-1	4	5	5	13	20	25	-5	
6	三菱京都	○3-1	●0-4	●1-3	○3-2	△0-0	●0-1	○4-0	4	3	7	11	18	24	-6	
7	湯浅電池	●2-3	●0-1	○1-0	●1-2	△0-0	○1-0	○3-1	4	2	8	10	19	25	-6	
8	日本写真	●1-5	●1-2	●1-4	●0-2	●1-2	●0-4	●1-3	2	2	10	6	13	35	-22	

#### 指導者講習会

J.F.A.(日本サッカー協会)リーダー養成講習会が開かれる。これまで各チームから受講者を募集していたが、今年は県協会の各支部または都市協会より推薦された指導者および県協会技術委員会が推薦する指導者に限定している。

#### 第3回神戸市少年サッカー大会開幕

少年サッカーの天皇杯ともいうべきトーナメント形式(予戦8ブロック4チームずつでリーグ戦)で、10月19日から御崎少年サッカー場を中心に開かれた。参加チーム数は男子31、女子8チーム。4月から10月まで行われたリーグ戦(140ゲーム)を終了し、本大会はカップゲームで70試合となり少年の大会も年間200ゲームを越えた。内容もかなり充実してきたようだ。

昨年は蓮池Aと神戸Dが決勝に進出したが、本年度はリーグ優勝の東灘Aが最右よく、ダークホースは渦ヶ森A、北須磨か。日程では12月いっぱい終了予定。

#### 昭和50年度神戸市スポーツ少年団サッカーリーグ終了

年間通じて140ゲーム。4月27日開幕された少年リーグは10月10日無事終了し、3部(小6)は東灘A、4部(小5)はたちばなA、5部(小4)はしいのみA、7部(小女子)は北五葉女子がそれぞれ優勝した。結果は次のとおり。

#### 3部前期

順位	1組	2組	3組	4組
1	東灘	神陸台	渦ヶ森A	蓮池A
2	神戸D	北五葉	北須磨	蓮池A
3	千歳A	くすのき	湊川多聞	多井畑A
4	名倉	丸山A	輪越A	丸山A
5	魚崎	雲雀丘	YMCA	成徳A

#### 3部後期

順位	チーム	9	多井畑A	Bグループ
1	東灘A	10	湊川多聞	
2	渦ヶ森A	11	千歳A	
3	北須磨	12	くすのき	
4	神戸D	13	丸山A	Cグループ
5	灘A	14	名倉	
6	北五葉	15	輪越A	
7	蓮池A	16	成徳A	Dグループ
8	神陸台A	17	YMCA	
		18	丸山B	
		19	魚崎A	
		20	雲雀丘	

#### 4部

順位	1組	2組	3組
1	成徳B	蓮池B	たちばなA
2	渦ヶ森B	千歳B	丸山C
3	神陸台B	輪越B	東灘B
4	たちばなB	たちばなC	灘B
5	YMCA-B	魚崎B	魚崎C

#### 決勝リーグ

順位	チーム
1	たちばなA
2	蓮池B
3	成徳B

#### 5部

順位	チーム
1	しいのみA
2	東灘C
3	蓮池C
4	多井畑B
5	しいのみB
6	千歳C

#### 7部(女子)

順位	チーム
1	北五葉
2	蓮池
3	多井畑
4	渦ヶ森

#### 「サッカーと私」(6)

#### 魅せられたサッカー

山崎 みや子



このサッカー新聞に「サッカーと私」というコーナーが設けられて、今回で6人目だそうですが、これまで皆さんりっぱなお話をされ、楽しく拝見しておりました。まさか私の意見が載るなんて…、考えてもみないことでした。しかも、女性では私が初めてのようですね。

興味本位でしかサッカーに接していない女の私が、心からサッカーを愛している皆さんに、何をどんなに述べたらよいか見当もつきません。ちょっととまどっています。ただ一つだけ、胸をはって言えることがあります。それはこの2年間に、すっかりサッカーのとりこになってしまったことです。

「サッカー」というスポーツが「おもしろいなあ」と思い始めたのは、当時社会人リーグ3部に所属していた川西倉庫のマネージャーとして、チームの一員に加わったころです。最初は何もわからず、わずか一つのボールに22人の男性が、どうしてあんなに夢中になるのかしら、と不思議でした。雑用だけやればマネー

#### 月刊 神戸のサッカー

ヤーとしての役目を果たすことになると思ひ、試合中は何となくベンチから見ていたのに、「何が私をそうさせた」のでしょうか。日曜はほとんどサッカーで過していますし、社会人運営会議への出席や他チームとの連絡などで忙しい毎日です。今では、ルールも少しはわかってきました。スローインやフリーキックはもちろんだら、今のプレーはオフサイドだわ」と、ルールの中で最もむづかしいといわれるオフサイドの判定もできますよ。サッカーの試合を見ると、自然に体が乗り出していきますし、特にわがチーム川西倉庫の試合になると、もう夢中になり、まるで自分がプレーしているような気分になります。

サッカーはチームゲームの中で、最も個人技が必要なスポーツではないでしょうか。人間の体のうち一番器用な手を使わない、そこにすべてがあるように思います。プレーの原則からみれば、サッカーほど単純なスポーツはないかもしれません。ボールに遊ばれないようにするには、あらゆる条件を考えて、全身でボールをコントロールすることが必要です。

これまで多くの試合を見てきましたが、何か「パツ」としない内容で、見ていて疲れることがありません。特に、全日本の試合では印象に残っている場面が少なく、見終わったあと「あーあー、しんどかった」と、いう言葉しかありません。そんな時、本当は「もっとがんばってえー」と叫びたいのですが。私はプレーの経験

はありませんが、サッカーを愛する気持ちでは、だれにも劣らない(ちょっとオーバーすぎたかな)熱意を持っているつもりです。

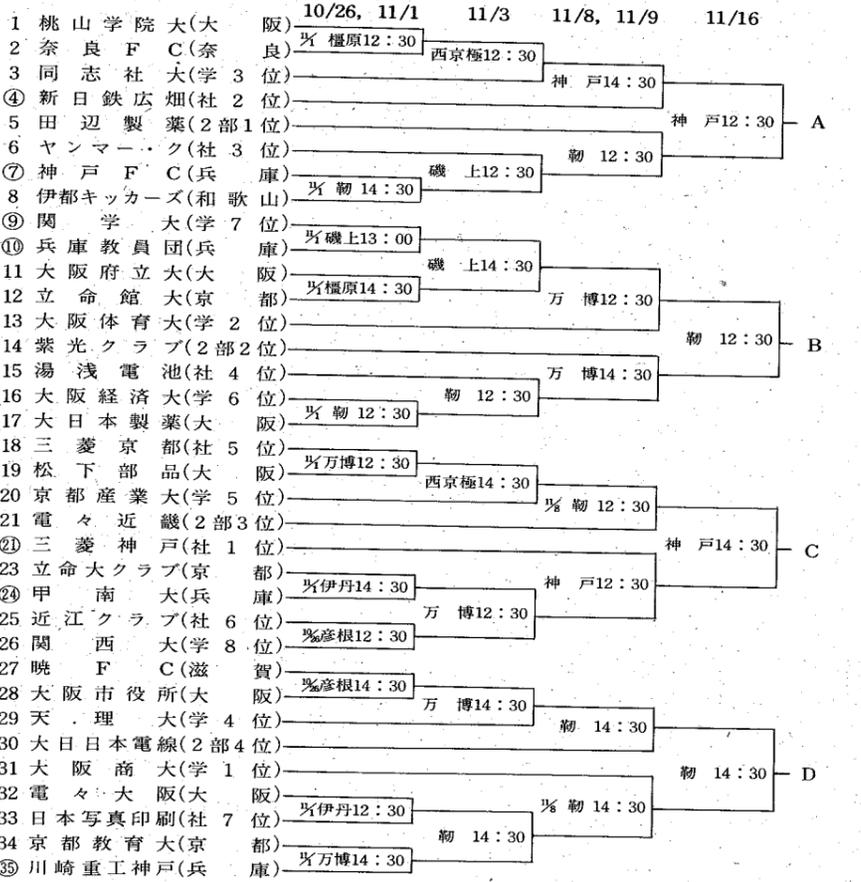
当社では年に一度、「社内サッカー大会」を開催しています。日ごろボールをくっけていない人たちに対象に、一人でも多くサッカーのおもしろさを理解してもらうために始めたのです。男性だけでなく、女性軍もこの時とばかりに、汗を流しながらボールにかじりついて走る、走る。皆さん、この様子を想像できますか。しろうとが中心ですので試合運びはむちゃくちゃですが、ふだんでは見られないおもしろい表情で必死になってプレーしている姿は、仕事を忘れた連帯感を一層強め、この大会を運営するサッカー部の一員としてとてもやりがいがあります。

私をここまで引き付けたサッカーも、ある時は憎らしいと思うこともありました。今、私からサッカーをとってしまうと、毎日の生活に大きな穴がぽっかりと開きそうで、ちよっぴりおセンチなったりします。

マネージャーとしていつまでつとまるかわかりませんが、サッカーを思い続けている限り、チームのために一層の努力をするつもりです。サッカーマンの皆さん、これからもよろしくお付き合いくださいな。

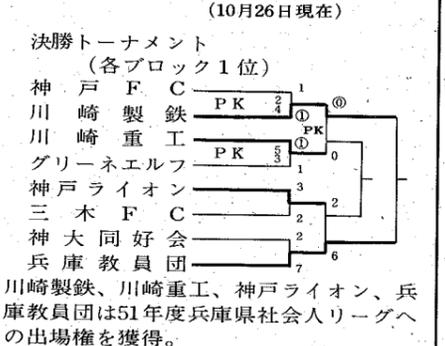
\* \* \* やまさきみやこ。川西倉庫サッカー部。姫路市の形町323番地。

#### 第55回 天皇杯全日本選手権大会関西大会



○印は兵庫県代表チーム  
参加チーム  
日本リーグ2部 4チーム  
関西社会人リーグ 7チーム  
関西学生リーグ1部 8チーム  
府県代表 16チーム  
計 35チーム

#### 兵庫県社会人中央大会



◎県リーグ出場決定戦  
(決勝トーナメント1回戦  
敗者対ブロック2位の勝者)  
神戸F C  
ユニオン・ロ  
神戸F C  
神大同好会  
古河金属  
グリネエルフ  
日本触媒  
三木F C  
日本触媒  
日本触媒  
三木F C  
県伊丹OB  
古河金属  
神戸スポーツマン

出場決定戦への予選  
(各ブロック2位)  
山手クラブ  
ユニオン・ロ  
ユニオン・ロ  
日本触媒  
神戸製鋼神戸  
武庫川クラブ  
県伊丹OB  
古河金属  
古河金属

#### 神戸市社会人リーグ運営会議日程

1月21日(水)  
2月18日(水)  
3月18日(木)